

# シラバス

平成21年度

1年次

医学概論 I

基礎医学生命科学  
特論・研究コース

千葉大学医学部

# 医学概論 I

- I 科目(コース)名 医学概論 I
- II コースの概要  
並びに学習目標 大学生生活をスタートするにあたって、それを完遂するために自らを振り返り、不足している部分を補い、さらに向上させていくための目標・方法を設定する。様々な事象について少人数によるグループ学習、他学部学生との協働による学内・外施設での体験・学習を通して目標達成に必要な学識、技能、態度と継続的な自律的学習能力、問題解決能力を身に付ける。
- III 科目(コース)責任者 田 辺 政 裕
- IV 対 象 学 年 1 年
- V 構 成 ユ ニ ッ ト
- | ユ ニ ッ ト      | ユ ニ ッ ト 責 任 者 | 時 期 |
|--------------|---------------|-----|
| 導入PBLチュートリアル | 田 辺 政 裕       | 前期  |
| チ ー ム 医 療 I  | 朝比奈 真由美       | 前期  |



## 導入PBLチュートリアルユニット

- 1) ユニット名 導入PBLチュートリアルユニット
- 2) ユニット責任者 田 辺 政 裕
- 3) ユニット期間 前期

5) ユニットの概要 医学生として必要な基本的な学識，考え方，学習に臨む姿勢，態度などを確認し，不足している部分を補い，さらに向上させていく道筋をつけるために，様々な事象について少人数によるグループ学習を通して目標達成に必要な知識，技能，態度と継続的な自律的学習能力を身に付ける。

### 6) ユニットの学習目標

一般目標 将来医師として医療を実践するための基盤となる態度，考え方，価値観，学習習慣，倫理観を修得する。

ユニット終了時，学生は，

- 1) 医師としての基本的な考え方，態度（人間尊重，規範遵守，利他的・共感的・誠実・正直な態度等）をもって行動できる。
- 2) チーム医療の基本（チーム活動，チームの一員としてのリーダー，相補的・相乗的な役割）を実践できる。
- 3) 医師に必要な自己啓発の態度，習慣（自己目標の設定，自己評価と改善，自律的学習による継続的な自己の向上，自己管理，キャリア・デザイン）の基本を実践できる。
- 4) 医師に必要なコミュニケーション技能の基本（一般原則，傾聴・共感・理解・支持的態度，信頼関係構築，文書作成）を行える。

7) 評 価 法 チュートリアルを観察記録 (50%), レポート (30%), ポートフォリオ (20%)

ユニット授業スケジュール

	授業実施日	場 所	担当教員	授業種別	授業内容	授業内容の key word	授業課題 (予習, 自習課題)
1 ┆ 4	4月15日(水) I, II, III, IV	第一講義室, チュートリ アル室	田辺	講義, 演習	オリエンテーション, 模 擬チュートリアル	模擬チュートリ アル	
5 ┆ 6	4月22日(水) I, II	図書館	担当教員	講義, 演習	図書館利用法, ITを利 用した情報収集	情報収集, IT, 図書館	
7 ┆ 8	5月13日(水) I, II	チュートリ アル室	チュータ	演習	チュートリアル	未定	未定
9 ┆ 10	5月20日(水) I, II	チュートリ アル室	チュータ	演習	チュートリアル	未定	未定
11 ┆ 12	5月27日(水) I, II	チュートリ アル室	チュータ	演習	チュートリアル	未定	未定
13 ┆ 14	6月3日(水) I, II	第一講義室	田辺	講義, 演習	まとめ (チュートリアルの 振り返り, 自己・他己の 長所, 短所・弱点の抽出)	振り返り, 長所, 短所・弱点	未定

## チーム医療 I ユニット

- 1) ユニット名 チーム医療 I (IPE I)
- 2) ユニット責任者 朝比奈 真由美
- 3) ユニット期間 前期

5) ユニットの概要 医学，看護，薬学部の学生がともに互いに対等なグループの一員として学習することにより，将来のチーム医療の実践に必要な能力を修得する Interprofessional Education (IPE) の第一ステップの授業である。

### 6) ユニットの学習目標

一般目標 患者・利用者を理解し，患者・利用者中心のチーム医療を推進するために必要なコミュニケーションを実践する能力を身に付ける。

ユニット終了時，学生は

- 1) 医師としての基本的な考え方，態度（人間尊重，規範遵守，利他的・共感的・誠実・正直な態度等）をもって行動できる。
- 2) 患者（サービス利用者）を理解する。
- 3) 患者体験を知る。病と共に生活する意味を考える。患者を中心に行動することを体験する。
- 4) チーム医療の基本（チーム医療に必要な基本的コミュニケーション技術，互いに理解・尊重する態度）を実践できる。
- 5) 医療施設の構成員として備えておくべき基本的な知識，技能，態度・行動（それぞれの教育システム，役割機能，歴史，課題，個人情報保護，感染症対策，病院組織，救急蘇生）を示すことができる。
- 6) 基本的コミュニケーション技能（チームメンバーとの情報共有と意思決定，患者の話の傾聴と患者への意志伝達）を実践できる。

7) 評価法 出席 (20%)，ポートフォリオ (30%)，レポート (30%)，グループ発表 (20%)

## ユニット授業スケジュール

	授業実施日	時 限	場 所	担当教員	授業種別	授業内容	授業内容の key word	授業課題 (予習, 自習課題)
1 ・ 2 ・ 3	4月22日(水)	Ⅲ ・ Ⅳ ・ Ⅴ	第1講義 室・大カン ファレンス ルーム	織田, 貞広, 他	実習 (医学部)	講義 救急蘇生実習***	Basic Life Support BSL	
4 ・ 5	5月13日(水)	Ⅲ ・ Ⅳ	病院第1講 堂	各学部長, IPE担当教 員	講義 (Shared learning)	①IPEの意義, 学習目標, 学習 の進め方②各学 部長より教育と 研究の紹介	IPE, グラウン ドルール, リ フレクション	
6	5月13日(水)	Ⅴ ・ Ⅵ	第1講義 室・大カン ファレンス ルーム	織田, 貞広, 他	実習 (医学部)	救急蘇生実習***		
7 ・ 8	5月20日(水)	Ⅲ ・ Ⅳ	病院第1講 堂	非常勤講師	講義 (Shared learning)	医療の歴史		
9 ・ 10	5月27日(水)	Ⅲ ・ Ⅳ	病院第1講 堂		講義 (Shared learning)	個人情報保護, 感染症対策		
11 ・ 12	6月3日(水)	Ⅲ ・ Ⅳ	附属病院, 看護学部セ ミナー室, 他		実習 (Mix group)	体験実習①* チーム医療の場 の理解		
13 ・ 14	6月10日(水)	Ⅲ ・ Ⅳ	附属病院, 看護学部セ ミナー室, 他		実習 (Mix group)	体験実習②* 当事者体験から 患者・利用者中 心のチーム医療 のあり方を学ぶ		患者闘病 記を読む
15 ・ 16	6月17日(水)	Ⅲ ・ Ⅳ	病院第1講 堂	IPE担当教 員	講義 (Shared learning)	ふれあい体験実 習オリエンテー ション, グルー プでの準備		
17 ・ 18	6月24日(水)	Ⅲ ・ Ⅳ	附属病院, 協力病院	IPE担当教 員, 実習病 院協力職員	講義 (Shared learning)	患者とのふれあ い体験実習③**		
19 ・ 20	7月1日(水)	Ⅲ ・ Ⅳ	附属病院, 協力病院	IPE担当教 員, 実習病 院協力職員	講義 (Shared learning)	患者とのふれあ い体験実習③**		
21 ・ 22	7月8日(水)	Ⅲ ・ Ⅳ	看護学部セ ミナー室	IPE担当教 員	演習 (Mix group)	体験実習③振返 り		

	授業実施日	時 限	場 所	担当教員	授業種別	授業内容	授業内容の key word	授業課題 (予習, 自習課題)
23 ・ 24	7月15日(水)	Ⅲ ・ Ⅳ	看護学部セ ミナー室	IPE担当教 員	演習 (Mix group)	グループワーク 発表準備		
25 ・ 26	7月22日(水)	Ⅲ ・ Ⅳ	病院第1講 堂	IPE担当教 員, 実習病 院協力職員	ポスターセッシ ョン	グループワーク 発表会		

\* 6 / 3 と 6 / 10 に体験実習①と②を行う。

体験実習①附属病院見学

体験実習②事前課題として患者闘病記を読む。実習日は、患者（介護）体験者の話を聞く。

\*\* 6 / 24あるいは7 / 1のいずれかに体験実習を行う。実習のない日は自己学習を行う。

患者とのふれあい体験実習③各学部学生で構成された小グループで病院の患者との面接を行う。

\*\*\*救急蘇生実習は医学部学生のみが受講する。全体説明とグループ実習で実施する。



# 基礎医学生命科学特論・研究コース

- I 科目(コース)名 基礎医学生命科学特論・研究
- II コースの概要  
並びに学習目標 医学の基盤となる生命科学の方法論を十分に修得し、その後の臨床医学の学習および独創的な発想による独自の専門領域研究を開拓するために、基礎医学系および臨床医学系各種研究領域の先端的または応用的研究に触れると共に、それらの実験科学を自ら体得する事によって、生命科学における科学的思考法を身につけ学問体系構築の道筋を理解する。
- III 科目(コース)責任者 関 直彦
- IV 対象学年 1年次～6年次
- V 構成ユニット
- | ユニット   | ユニット責任者 | 時期  |
|--------|---------|-----|
| 基礎医学ゼミ | 白澤 浩    | C学期 |
| 自主研究   | 白澤 浩    | C学期 |



# スカラシッププログラム

- 1) ユニット名 スカラシッププログラム  
2) ユニット責任者 関 直彦  
3) ユニット期間 1年次～6年次

5) ユニットの概要 本ユニットでは、医学、医療の発展のために必要となる、さらに高い学識的な思考と研究開発のための知識、技術、倫理感を、研究の計画、実施、発表を経験する事により修得する事を目指します。スカラシップ開放講義を受講するベーシック、3年次の必修科目である「基礎医学ゼミ、自主研究」を含むアプライド、研究発表および論文作成を行うアドバンストからなります。

スカラシッププログラムを履修する学生は、ガイダンス終了後、研究テーマを選択し、その指導教員の指示に従って、他の科目履修に支障の無い時間に、最低1年継続して研究を行います。履修の開始は、研究テーマの受入れ定員のある限り随時でき、変更も可能ですが、研究の継続性から原則として一年以上ひとつの研究室に所属することが求められます。論文発表により単位が認定され、ユニットが終了します。

研究の遂行に関する指導・相談は研究テーマ責任者があたります。テーマの変更、中断の相談にはユニット責任者があたります。

ベーシックおよびアドバンストは、それぞれ1～2年次、4～5年次を目安としていますが、各自の計画により全年次を通して自由に履修して構いません。

## 6) ユニットの学習目標

一般目標 基礎、臨床、社会医学領域での研究の意義を理解し、科学的情報の評価、批判的思考、新しい情報を生み出すための論理的思考と研究計画立案を倫理原則に従って行うことができる。

個別目標 1) 未解決の臨床的あるいは科学的問題を認識し、仮説を立て、それを解決するための方法と資源を見いだすことができる。

2) 臨床や科学の興味ある領域での研究を実施する。

3) 医学的発見の基礎となる科学的理論と方法論を理解する。

4) 実験室、動物実験、患者に関する研究の倫理的事項を理解する。

5) 科学的研究で明らかになった新しい知見を明確に説明できる。

6) 研究チームの一員として他の研究員とコミュニケーションし、責任ある行動をとる。

7) 医学・医療の研究が社会の発展に貢献することを理解し、積極的に参加する。

## 7) 評価法

① ベーシック：これのみでは単位認定は行いません。

② アプライド：3年次の自主研究終了時に提出するレポート等により評価する。

③ アドバンスト（選択）：6年次までに研究成果を発表し、所定の審査を受けることにより単位が与えられる。

・スカラシップ論文審査に合格したものに単位が与えられる。

・英文科学雑誌への掲載、国際学会での演題採択、これに准ずる成果を上げたものは秀と認定する。その他の論文、学会発表（査読あり）に対して優と認定する。

・スカラシップ・アドバンストの単位を修得した者のうち成績優秀者は、千葉大学大

学院進学時に特典（授業料免除，奨学金貸与等）の特典を受ける権利を有する。

この特典は千葉大学医学部卒業から3年以内に大学院に進学した場合に適用される。

また、医学部卒業までに成績不良による留年をした者にはこの特典は与えられない。

## 8) ベーシック（全学年対象）

### ① スカラシップ開放講義

他コース等においてスカラシップ開放講義と指定された講義より選択聴講する。

ベーシックは、テーマ決定のために1～2年次に聴講することを主な目的としていますが、いずれの年次においても聴講することができます。

## 9) アプライドアプライド（参考：2009年度3年次自主研究）

開設領域 担当教員	授 業 内 容（テーマ）	受け入れ 人数	備 考
環 境 影 響 生 化 学	環境ストレス応答分子の同定と解析	3名	
環 境 労 働 衛 生 学	産業医学と産業保健活動（現場実習を含む）	4名	
環 境 生 命 医 学	肉眼解剖学アドバンスドコース（自分で決めたテーマに沿った解析，破格研究など）	4名	1) 肉眼解剖学の基礎的研究に熱意を持つ学生を希望する 2) 研究場所は地下実習室となる
公 衆 衛 生 学	臨床的遺伝子検査の実際	5～7名	
法 医 学	法医学の実務，研究に触れる	2名	
神 經 生 物 学	中枢神経疾患の分子生物学的メカニズムの解明 老化・寿命の分子生物学的メカニズムの解明	2名	
自 律 機 能 生 理 学	糖・エネルギー代謝制御の分子メカニズムに関する研究	2名程度	
遺 伝 子 生 化 学	がん関連遺伝子の機能解析 神経可塑性遺伝子の発現解析	4名	
分 子 ウ イ ル ス 学	ウイルスの定量とその応用	4名	
腫 瘍 病 理 学	細胞内シグナルとその病態に関する研究	3名	
診 断 病 理 学	剖検症例の病理学的解析 外科手術標本を用いた病理学的研究	3名	
病 原 分 子 制 御 学	細菌のトキシンに関する研究	3名	
機 能 ゲ ノ ム 学	未定	未定	
薬 理 学	イオンチャネルおよびNO分子の病態生理的役割に関する研究	4名	
感 染 生 体 防 御 学	寄生虫に対する宿主防御機構と病態形成機序	2名	
分 子 生 体 制 御 学	G蛋白質共役受容体シグナルと細胞運動に関する研究	3名	
形 態 形 成 学	受精と不妊発症の分子メカニズムとイメージング	4名	
分 化 制 御 学	疾病モデル動物の作成とその臨床応用に関する研究	4名	
免 疫 発 生 学	人末梢血T細胞を用いたヘルパーT細胞機能分化に関する研究	5名	

開設領域 担当教員	授 業 内 容 (テーマ)	受け入れ 人数	備 考
発 生 生 物 学	神経系発生機構の解析	2名	熱意を持ち、論文執筆をめざす学生を希望する
細 胞 分 子 医 学	多能性幹細胞 (ES, iPS), 造血幹細胞	2名	
神経情報統合生理学	脳と心の情報処理の生理学的解析	2名	
病 態 病 理 学	病理解剖症例を用いた病態の解析	3人	
循 環 病 態 医 科 学	心臓・血管の再生 心不全発症の分子機序 心臓・血管の老化	10名	
泌 尿 器 科 学	泌尿器癌に対する樹状細胞療法の研究 前立腺癌における遺伝子異常に関する解析	2名	
臨 床 分 子 生 物 学	癌の分子生物学的解析と御臨床応用	4名まで (偶数人が望ましい)	
耳 鼻 咽 喉 科 学	アレルギー性鼻炎・花粉症の治療研究	3名	
遺 伝 子 制 御 学	アレルギー性炎症とT細胞分化	4名	
胸 部 外 科 学	肺癌免疫治療に関する研究	2名	
整 形 外 科 学	痛みのメカニズム (腰痛や神経障害性疼痛など) 脊髄損傷に対する再生医療 軟骨損傷に対する再生治療	7名	見学のみから学会発表・論文作成等、個人の意向を最優先します
細 胞 治 療 学 ( 龍 野 先 生 )	脂肪細胞の分化と肥満に関する研究	2名	
細 胞 治 療 学 ( 横 手 先 生 )	脂肪細胞移植による遺伝子治療の研究 早老症のメカニズムに関する研究 腎臓病の分子生物学的研究	計3名	
神 経 内 科 学	ヒト軸索イオンチャンネルの解析 神経疾患における皮膚交感神経機能に関する研究 視神経脊髄炎の発症機構の解明 神経変性疾患の脳MRI研究	4名	望ましくは成果を論文として公表する
分 子 病 態 解 析 学	臨床で役立つ遺伝子解析法の理論と実践 癌におけるスプライシング変異を利用した癌診断、癌治療の開発 ノートパソコンでできるバイオインフォマティクスからスタートする疾患マーカー探索	各テーマ 1～2名	
放 射 線 医 学	放射線により誘発される染色体異常の解析および意義に関する研究	2名	
救 急 集 中 治 療 学	敗血症関連バイオマーカーに関する研究 血管内皮障害に関する研究	2名 (希望があればそれ以上でも可)	

開設領域 担当教員	授 業 内 容 (テーマ)	受け入れ 人数	備 考
加 齢 呼 吸 器 病 態 制 御 学	慢性呼吸不全の病態解析と治療研究	4名	
小 児 病 態 学	臨床検体を用いた感染・アレルギーに関する研究	原則1名 (どうしても も希望があ れば2名)	
脳 神 経 外 科 学	脳腫瘍の免疫遺伝子治療に関する基礎的研究	2名	
腫 瘍 内 科 学	肝炎ウイルスとその病態(細胞内シグナル)に関する 研究	1名	

10) アドバンスト 1年次～4年次の間に、各自が興味を持ち遂行したいテーマを提供する研究領域の教員と面談し、許可を得る。5年次からの開始は認められない。

適切な範囲内で、研究を行うテーマを変更することが可能であり、複数の領域の教員と相談しながら研究を行っても良い。

研究成果をまとめ、所定の様式に従い申請し、6年次までに研究発表審査およびスカラシップ論文審査を受ける。

審査申請は、いずれの年次においても行うことができる。

(例)

- 1年 ガイダンス、スカラシップ開放講義を聴講し、希望する分野の教員との面談により研究テーマを選択する  
指導教員と打合せをして、研究室訪問日、自習事項を決定する  
研究見学、手伝い、抄読会・ミーティング参加
- 2年 実験操作の習得、論文検索  
研究開始  
抄読会・ミーティング参加
- 3年 自主研究期間：集中実験、フィールドワーク等  
自主研究レポート作成
- 4年 継続研究  
学会発表、論文投稿準備
- 5年 学会発表、論文投稿  
研究発表およびスカラシップ論文審査

# 1 年次スケジュール

		4月1日(水)	4月2日(木)	4月3日(金)	4月6日(月)	4月7日(火)	4月8日(水)	4月9日(木)	4月10日(金)
I									
II									
III									
IV									
V									

	4月13日(月)	4月14日(火)	4月15日(水)	4月16日(木)	4月17日(金)	4月20日(月)	4月21日(火)	4月22日(水)	4月23日(木)	4月24日(金)
I			導入チュートリアル					図書館ガイダンス		
II			導入チュートリアル					図書館ガイダンス		
III			導入チュートリアル					救急蘇生		
IV			導入チュートリアル					救急蘇生		
V								救急蘇生		

	4月27日(月)	4月28日(火)	4月29日(水)	4月30日(木)	5月1日(金)	5月4日(月)	5月5日(火)	5月6日(水)	5月7日(木)	5月8日(金)
I			昭和の日			みどりの日	こどもの日	振替休日		
II										
III										
IV										
V										

	5月11日(月)	5月12日(火)	5月13日(水)	5月14日(木)	5月15日(金)	5月18日(月)	5月19日(火)	5月20日(水)	5月21日(木)	5月22日(金)
I			導入チュートリアル					導入チュートリアル		
II			導入チュートリアル					導入チュートリアル		
III			I P E					I P E		
IV										
V				救急蘇生 5～6限						

	5月25日(月)	5月26日(火)	5月27日(水)	5月28日(木)	5月29日(金)	6月1日(月)	6月2日(火)	6月3日(水)	6月4日(木)	6月5日(金)
I			導入チュートリアル					導入チュートリアル		
II			導入チュートリアル					導入チュートリアル		
III			I P E					I P E		
IV										
V										

	6月8日(月)	6月9日(火)	6月10日(水)	6月11日(木)	6月12日(金)	6月15日(月)	6月16日(火)	6月17日(水)	6月18日(木)	6月19日(金)
I			スカラシップガイダンス					スカラシップ		
II			スカラシップガイダンス					スカラシップ		
III			I P E					I P E		
IV										
V				スカラシップ					スカラシップ	

	6月22日(月)	6月23日(火)	6月24日(水)	6月25日(木)	6月26日(金)
I			スカラ シ ッ プ		
II			スカラ シ ッ プ		
III			I P E		
IV					
V					

	6月29日(月)	6月30日(火)	7月1日(水)	7月2日(木)	7月3日(金)
I			スカラ シ ッ プ		
II			スカラ シ ッ プ		
III			I P E		
IV					
V					

	7月6日(月)	7月7日(火)	7月8日(水)	7月9日(木)	7月10日(金)
I			スカラ シ ッ プ		
II			スカラ シ ッ プ		
III			I P E		
IV					
V			スカラ シ ッ プ		

	7月13日(月)	7月14日(火)	7月15日(水)	7月16日(木)	7月17日(金)
I					
II					
III			I P E		
IV					
V			スカラ シ ッ プ		

	7月20日(月)	7月21日(火)	7月22日(水)	7月23日(木)	7月24日(金)
I	海 の 日				
II					
III			I P E		
IV					
V			スカラ シ ッ プ		

	7月27日(月)	7月28日(火)	7月29日(水)	7月30日(木)	7月31日(金)
I					
II					
III					
IV					
V					

	8月3日(月)	8月4日(火)	8月5日(水)	8月6日(木)	8月7日(金)
I					
II					
III					
IV					
V					

	8月10日(月)	8月11日(火)	8月12日(水)	8月13日(木)	8月14日(金)
I					
II					
III					
IV					
V					

	8月17日(月)	8月18日(火)	8月19日(水)	8月20日(木)	8月21日(金)
I					
II					
III					
IV					
V					

	8月24日(月)	8月25日(火)	8月26日(水)	8月27日(木)	8月28日(金)
I					
II					
III					
IV					
V					

	8月31日(月)	9月1日(火)	9月2日(水)	9月3日(木)	9月4日(金)
I					
II					
III					
IV					
V					

	9月7日(月)	9月8日(火)	9月9日(水)	9月10日(木)	9月11日(金)
I					
II					
III					
IV					
V					



	9月14日(月)	9月15日(火)	9月16日(水)	9月17日(木)	9月18日(金)
I					
II					
III					
IV					
V					

	9月21日(月)	9月22日(火)	9月23日(水)	9月24日(木)	9月25日(金)
I					
II					
III	敬老の日	国民の休日	秋分の日		
IV					
V					

	9月28日(月)	9月29日(火)	9月30日(水)	10月1日(木)	10月2日(金)
I					
II					
III					
IV					
V				スカラ- シ ッ プ	スカラ- シ ッ プ

	10月5日(月)	10月6日(火)	10月7日(水)	10月8日(木)	10月9日(金)
I					
II					
III					
IV					
V	スカラ- シ ッ プ	スカラ- シ ッ プ		スカラ- シ ッ プ	スカラ- シ ッ プ

	10月12日(月)	10月13日(火)	10月14日(水)	10月15日(木)	10月16日(金)
I					
II					
III	体育の日				
IV					
V		スカラ- シ ッ プ		スカラ- シ ッ プ	スカラ- シ ッ プ

	10月19日(月)	10月20日(火)	10月21日(水)	10月22日(木)	10月23日(金)
I					
II					
III					
IV					
V	スカラ- シ ッ プ	スカラ- シ ッ プ		スカラ- シ ッ プ	スカラ- シ ッ プ

	10月26日(月)	10月27日(火)	10月28日(水)	10月29日(木)	10月30日(金)
I					
II					
III					
IV					
V	スカラ- シ ッ プ	スカラ- シ ッ プ			

	11月2日(月)	11月3日(火)	11月4日(水)	11月5日(木)	11月6日(金)
I					
II					
III		文化の日			
IV					
V				スカラ- シ ッ プ	スカラ- シ ッ プ

	11月9日(月)	11月10日(火)	11月11日(水)	11月12日(木)	11月13日(金)
I					
II					
III					
IV					
V	スカラ- シ ッ プ	スカラ- シ ッ プ		スカラ- シ ッ プ	スカラ- シ ッ プ

	11月16日(月)	11月17日(火)	11月18日(水)	11月19日(木)	11月20日(金)
I					
II					
III					
IV					
V	スカラ- シ ッ プ	スカラ- シ ッ プ		スカラ- シ ッ プ	スカラ- シ ッ プ

	11月23日(月)	11月24日(火)	11月25日(水)	11月26日(木)	11月27日(金)
I					
II					
III	勤労感謝 の日				
IV					
V		スカラ- シ ッ プ		スカラ- シ ッ プ	スカラ- シ ッ プ

	11月30日(月)	12月1日(火)	12月2日(水)	12月3日(木)	12月4日(金)
I					
II					
III					
IV					
V	スカラ- シ ッ プ	スカラ- シ ッ プ		スカラ- シ ッ プ	スカラ- シ ッ プ

	12月7日(月)	12月8日(火)	12月9日(水)	12月10日(木)	12月11日(金)	12月14日(月)	12月15日(火)	12月16日(水)	12月17日(木)	12月18日(金)
I										
II										
III										
IV										
V	スカラ シ ッ プ	スカラ シ ッ プ		スカラ シ ッ プ	スカラ シ ッ プ	スカラ シ ッ プ	スカラ シ ッ プ		スカラ シ ッ プ	スカラ シ ッ プ

	12月21日(月)	12月22日(火)	12月23日(水)	12月24日(木)	12月25日(金)	12月28日(月)	12月29日(火)	12月30日(水)	12月31日(木)	1月1日(金)
I			天皇誕生日							元 日
II										
III										
IV										
V	スカラ シ ッ プ	スカラ シ ッ プ								

	1月4日(月)	1月5日(火)	1月6日(水)	1月7日(木)	1月8日(金)	1月11日(月)	1月12日(火)	1月13日(水)	1月14日(木)	1月15日(金)
I						成人の日				
II										
III										
IV										
V	スカラ シ ッ プ	スカラ シ ッ プ		スカラ シ ッ プ	スカラ シ ッ プ			スカラ シ ッ プ		スカラ シ ッ プ

	1月18日(月)	1月19日(火)	1月20日(水)	1月21日(木)	1月22日(金)	1月25日(月)	1月26日(火)	1月27日(水)	1月28日(木)	1月29日(金)
I										
II										
III										
IV										
V	スカラ シ ッ プ	スカラ シ ッ プ		スカラ シ ッ プ	スカラ シ ッ プ	スカラ シ ッ プ	スカラ シ ッ プ		スカラ シ ッ プ	スカラ シ ッ プ

	2月1日(月)	2月2日(火)	2月3日(水)	2月4日(木)	2月5日(金)	2月8日(月)	2月9日(火)	2月10日(水)	2月11日(木)	2月12日(金)
I									建国記念日	
II										
III										
IV										
V	スカラ シ ッ プ	スカラ シ ッ プ								

	2月15日(月)	2月16日(火)	2月17日(水)	2月18日(木)	2月19日(金)	2月22日(月)	2月23日(火)	2月24日(水)	2月25日(木)	2月26日(金)
I									前期日程	前期日程
II										
III										
IV										
V										

	3月1日(月)	3月2日(火)	3月3日(水)	3月4日(木)	3月5日(金)
I					
II					
III					
IV					
V					

	3月8日(月)	3月9日(火)	3月10日(水)	3月11日(木)	3月12日(金)
					後期日程

	3月15日(月)	3月16日(火)	3月17日(水)	3月18日(木)	3月19日(金)
I					
II					
III					
IV					
V					

	3月22日(月)	3月23日(火)	3月24日(水)	3月25日(木)	3月26日(金)
振替休日					

	3月29日(月)	3月30日(火)	3月31日(水)		
I					
II					
III					
IV					
V					